



第95号

令和3年2月1日発行

はちおうじ市民活動協議会だより

★NPO 法人八王子市民活動協議会は、市民活動を応援し、地域の持続可能な発展に貢献することが活動の目的であり、私たちの願いです。

令和3年新年の挨拶

NPO法人八王子市民活動協議会理事長 岡崎理香



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様はじめ関係の方々には日頃より地域活動、市民活動を通じて地域の発展に貢献するという八王子市民活動協議会の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

令和3年は、新型コロナウイルス対策のための緊急事態宣言発出とともに始まりました。例年とは全く違う新年の風景です。多くのイベントが中止やオンラインでの開催に変更になっています。会員の皆様と新年の挨拶を交わす新年交流パーティーも中止になり、3月に行われる「お父さんお帰りのさいパーティー」もオンライン開催になりました。人との接触を減らすことを求められ、すべてが「オンライン〇〇」に変わる中で、「人と人、社会・地域との関係性」や「信頼性に基づくネットワークづくり」を重視する私たちの活動にも多くの課題が出てきています。私たちが願う「誰一人取り残されない」支えあう地域社会実現は、「オンライン〇〇」で実現できるのか、直接会って語り合うことが規制されたなかでも、関係性を深め連携を深めることができるのか、大きな課題です。

それでも自分のできる事で、みんなで協力して支えあい、自分の住む地域やコミュニティを持続させる、そして元気に未来に繋げる活動を進めてまいりたいと思います。

「ボランティア活動、地域活動、市民活動は、人のためならず！」私たち自らの幸せのためです。

令和3年八王子市民活動協議会 表彰式典

令和3年1月24日(日)

受賞者紹介 ・10年在籍会員への感謝状贈呈

団体正会員 一般社団法人八王子自治研究センター

団体正会員 NPO法人いなりもり保育園

個人正会員 水野義嗣さん

・ゆめおりファンド認証盾授与

ボーイスカウト八王子第12団

NPO法人なみき福祉会



石森市長より動画にてお祝いメッセージ



個人正会員 水野義嗣さん



NPO 法人なみき福祉会



受賞者の皆さん

今年の新春シンポジウム及び記念式典は、新型コロナ感染症対策を考慮し、また、緊急事態宣言の対応として、一般参加者にはご遠慮いただき、オンライン形式で開催いたしました。会場で第1部式典、第2部シンポジウムの様子をビデオに撮影し、インターネットの動画サイト YouTube にて公開いたします。

YouTube 八王子市民活動協議会チャンネルでご視聴できます。

令和3年新春シンポジウム 第12回共助のまちづくりシンポジウム

主催(共催)：一般社団法人八王子自治研究センター、特定非営利活動法人八王子市民活動協議会

基調講演 「持続可能な共生のまちづくり～2040年の八王子～」

講師：山下祐介氏(東京都立大学人文社会学部教授)

〈キーワード〉コロナ禍におけるコミュニティ、八王子市内の南北問題、
ウィズコロナ時代の共生のまちづくり、2040年問題(人口減)
持続可能なまちづくり(SDGs)、地産地消



講師：山下祐介氏

基調講演では、山下祐介教授から全国共通の大きな課題である人口減少問題を入口に、八王子の東西や南北で分断されている生活圈や地域に関わろうとしている住民意識の指向性、過疎地域と過密地域の関係から伺える八王子の地域力と共生のあり方について提案をいただきました。

人口減少だからといってコンパクトシティをつくろうとしても、山間部が過疎となり、山が荒れ、下流にある市街地は、常に水害リスクにさらされるなど、世代や地域は、相互に関係しており、過疎地人口が少なくなることはあってもゼロになることは好ましくなく、残った地域もいずれ消滅の危機を迎えます。

人間関係や社会的なつながりも、経済的な指標で要・不要が論じられる傾向ですが、「自分さえ良ければ良い」を突きつめると、自分たちの生活を支えていた基盤が失われ、いずれ危機を迎えます。その意味で地域特性の長所を生み出していくことが地域の価値にもなり、「価値が経済をつくる」仕組みを構築することにつながります。持続可能性のある共生のまちづくりのヒントになった基調講演でした。

パネルディスカッション



パネラー：木内基容子さん(八王子市副市長)

野牧宏治さん(八王子ゆめおり市民会議 2011 代表)

榎島杏奈さん(八王子市役所職員、次期基本構想・基本計画)
策定プロジェクトチームメンバー)

飛川優さん(ワークショップ PALLET、高校2年生)

コメンテーター：山下祐介さん(東京都立大学人文社会学部教授)

コーディネーター：藤岡一昭さん(一般社団法人八王子自治研究センター理事長)

パネラーの主な発言内容(抜粋)

- 基本構想・基本計画(長期計画)策定は、かつては地方自治法に策定義務が規定されていたが、現在法的義務はない。しかし八王子市は、条例で策定義務を明記し、「八王子ビジョン2022」から「八王子未来デザイン2040」の策定に取り掛かっている。



- 2040年という時代を展望するのは、人口減少(高齢者の増加、生産年齢人口の減少)という社会構造の中で、ますます地域の特性を活かしたまちづくりを進める必要があると認識しているからである。
- 地域ごとのまちづくりという観点から、中学校区域ごとのワークショップを立ち上げ、世代間の多様な意識を反映させるため、高校生・大学生のワークショップも設置した。
- ワークショップ参加者は、「無償の公務員」。
- 未来デザイン2040は時々見直しができる柔軟な考え方で、夢のあるものになりたい。
- 家庭と地域を具体的に結びつけるものとして考えたい。
- 男は仕事、女は家庭といった戦後モデルが、高度成長期を経て、結局少子化、人口減少を生み出したのではないかと。
- 人口減少社会で予測外のことが起きるし、現にコロナ禍という厳しい現実に対峙している。
- 家庭、地域、仕事など固定観念にとらわれず、人と人が結びつき、しなやかで生き生きとした活動が生まれるような地域づくりを目指したい。
- 今回のパネラー構成が、それを予兆している。

これまでとこれからを語るに相応しい方々が対話をし、八王子の将来像について深掘りできました。

会員紹介（今回受賞の団体・・・10年在籍正会員）

一般社団法人 八王子自治研究センター

理事長 藤岡一昭 <http://www.8ken.or.jp>
八王子市元本郷町 3-17-15 浜中ビル 2F

八王子自治研究センターは、1984 年任意団体としてスタートし、2016 年に一般社団法人となりました。事務所は、八王子市役所本庁舎南側正面の浜中ビル 2 階、同じフロアに八王子平和原爆資料館があります。

当センターの設立目的は、地方自治に関する資料収集、調査研究、公開講座の開催などで、設立当初は、もっぱら市役所職員を中心とした政策研究を支援するシンクタンクとして活動していました。その後、八王子市民活動協議会の団体会員となり、さらに法人化する中で、市民とともにまちづくり政策を考える取り組みを進めています。

「共助のまちづくり」は、当センターの活動コンセプトで、「自助・共助・公助」といった並列的で狭い意味の「共助」ではなく、地域社会のあり方を自ら考え創造していくという意味で「自治の原点」に通じ、積極的なまちづくりに向けた取り組みとして、毎年シンポジウムなどを開催しています。



NPO 法人 いなりもり保育園

理事長 福嶋 浩之
八王子市並木町 24-17
<http://inarimori.jp>



いなりもり保育園は、八王子市並木町で73年間かわらない保育をしている幼稚園類の幼児教育施設／認可外保育施設です。

昭和23年7月、明治大正生まれのおかあさんたちを中心に、地元有志のみなさんのご協力で、神社の境内での青空保育がスタートしました。当初は忙しい母親たちが子どもを安心して預けられるところを求めての農繁期だけの保育でした。5年後の夏、地元の皆さんが力をあわせて竹やぶを開墾し、念願の園舎が建てられました。

それから現在に至るまで、2500人以上もの卒園児を送り出してきました。

平成22年4月からは、NPO法人として、運営を再スタート。当保育園は、子どもたちの笑顔を最大の支えに活動を行っています。これからも「太陽と水と土とともに」をキャッチフレーズに、たくさんの子どもの笑顔を見守っていききたいと思います。

いなりもり保育園は

- ☆お母さんの就労にかかわらず2歳児から入園できます
 - ☆3歳から保育料は無償です
 - ☆自然で無理のない、子どもにとって良い生活を目指しています
- ～ぜひ一度、いなりもりの保育を見にいらしてください。



*今回、いなりもり保育園紹介パンフレットを協議会だより郵送の際に同封しました。

今後の予定

第24回『お父さんお帰りなさいパーティー』を開催します

～今回は、出展も参加も ZOOM オンラインになります～

オトパは、シルバー世代のみなさんに、地域で生き生きと過ごしていただくためのきっかけを提供するイベントです。八王子で元気に活動するいろいろな市民団体を紹介します。この場で新しい仲間と出会えるかも！女性大歓迎です！

【日時】2021年3月13日(土)13時～16時

【開催方法】ZOOM によるオンライン開催

【講演】オトパ18年の歴史を4人の方のリレートークでお話します。

* 詳しくは同封のオトパチラシをご覧ください

【参加費】無料

【主催】お父さんお帰りなさいパーティー実行委員会

【協賛】多摩信用金庫

【後援】八王子市社会福祉協議会

【参加申し込み】電話、FAX、メール

電話/FAX 042-646-1626 メール kyougi@shiminkatudo-hachioji.jp

ZOOM を
使った
オンラインで
開催します

☆申し込み期限 3月10日(水)



インターネットでのお申込みはこちら→

「東京都女性・若者・シニア創業支援セミナー」のお知らせ

2月14日(日)「儲かるビジネスモデル構築セミナー」

2月28日(日)「地域で創業考えてみませんか」

の無料セミナーを開催いたしますので、皆様ふるってご参加ください。

いずれも ZOOM でのご参加となります。詳しくは、ホームページをご覧ください。<https://www.shiminkatudo-hachioji.com/>



「NPO ハンドブック」の制作

八王子市広報はちおうじ、八王子市市民活動支援センターの広報紙・ホームページなどで掲載団体を昨年 11 月より募集してきました。

市で活動する市民活動団体の目的、活動内容などの情報を網羅した「NPO ハンドブック」をめざしています。

新しい出会いや仲間を知り、一緒に成し遂げていく喜びを感じたり、いろいろな魅力を知ることができるでしょう。

市民団体にとっても、自分たちの活動を市民の方々に知ってもらい、交流ができ、深まることが期待できます。新しい会員の増加は、団体を活性化し、活動を強化するでしょう。1月20日現在、応募は250団体を超え、2月の編集作業を経て、3月に印刷し、配本ができるよう進めています。



はちおうじ志民塾第12期

そろそろ大詰め、2月20日には卒業式を迎えます。

今回は、新型コロナウイルスの影響を受けました。募集の段階から制約があり、講座が始まってからも密にならないように等の注意が不可欠でした。それでも、講師の先生の変わらぬ熱心な講座により、順調に色々な経験を蓄積してきており、第12期生の羽ばたく準備は整ってきています。

会員募集のご案内 あなたも一緒に活動しませんか？

協議会では、市民活動の活性化を通じて地域の発展に貢献している市民活動団体の相互連携、支援をしています。Eメール・郵送・FAXにてお申し込みください。ホームページからもお申込み可能です。

会員特典として「協議会だより」の無料郵送やイベントの参加料割引などがあります。

また、正会員の活動チラシを偶数月に発行の「協議会だより」郵送時に同封いたします。

八王子市市民活動支援センタースタッフ募集

特定非営利活動法人 八王子市民活動協議会は、八王子市が設置した市民活動支援センターを平成 15 年 6 月の開設以来、指定管理者として管理運営しています。

4 月に指定管理者の更新に伴い、同支援センターのスタッフを募集いたします。一緒に八王子市の市民活動を支援する業務に携わっていただける仲間を募集します。

☆詳細は、ホームページ (<https://www.shiminkatudo-hachioji.com>) をご覧ください。

提出する書類について（提出書類は返却しません）

①履歴書、②スキルチェックシート、面接日程調査票、③小論文、など

提出方法および募集期限

2021年2月9日（必着）までに、「スタッフ希望」として下記あてに

郵送または、持参または、メールでご提出ください。



公式キャラクター
愛称募集中

はちおうじ市民活動協議会だより NO.95

2021年2月1日

NPO 法人八王子市民活動協議会（理事長：岡崎理香）

〒192-0083 八王子市旭町 12-1 ファルマ 802 ビル 5 階 TEL/FAX 042-646-1626

E-mail : kyougi@shiminkatudo-hachioji.jp
<https://www.shiminkatudo-hachioji.com/>

